入曽地区中学校統廃合検討協議会第 10 回会議録

- ·開催日時 平成25年6月5日(水) 午後7時~午後9時
- ・開催場所 入曽公民館3階ホール
- ・出席者 25人 ※欠席者3人
- 事 務 局 生涯学習部長 次長兼教育総務課長 学校統廃合担当課長 同担 当主査

学校教育部学務課長 教育指導課主席指導主事

•傍 聴 者 13人

【会議内容】

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 会長あいさつ
- 4 議 事
- (1)統合校の名称について
- (議長) 山王中と入間野中の名称をどうするかについてですが、何かご意見 はありますでしょうか。
- (委員)子ども達や保護者にアンケートを取って、その結果を踏まえたうえで決めるやり方もあると思いますが、統合校の名称については、今この場で決めるということですか。

(事務局) 今日決めていただきたいと考えています。

- (委員)学校名を変えることに伴ういろいろな事の大変さを考えると、両校 とも名称はそのままでいいと思います。
- (委員) 私も同意見です。

- (委員)狭山台の場合は北と南でしたから、狭山台小にすんなり変えられたと思うのですが、入曽の場合は状況が違います。入間小の統廃合では、南小と入間野小は名前をそのままにするという結論が出ましたが、山王中も入間野中もそれぞれ歴史と伝統があるわけですから、入間中がなくなるのもやむを得ないかと思います。
- (委員)新しい学校をつくるという観点から言えば、学校名は変えた方がい いと私は思います。
- (委員)入間野中も山王中も地域性を考慮したうえで付けられた名前だと思いますので、それらは尊重されるべきだと思います。子どもの立場から見れば、それほど学校名というものに重きは置いていないと思うので、現状のままでよろしいかと思います。
- (委員)もっと前向きに主体的に考えてもらうためにも、学校名をどうするかについて、子ども達に意見を聴いてみる必要はあるのではないでしょうか。何でもかんでも大人が決めるのではなく、もっと子どもと一緒に考える時間をください。
- (委員)入間小の統廃合の検討協議の時に、委員の皆さんの意見を聴いていて感じたことは、たとえ短くても、それぞれの学校には歴史と伝統があるわけですから、名前を変えることにこだわる必要はないのかなということです。一番大事なことは、名前とか校舎とかではなくて、入間中学校の良さ、入間中学校の生徒の良さが統合後も生きるということだと思います。
- (委員) 小学生に比べて中学生は考える力を持っていますので、そのあたり は考慮すべきかと思います。
- (委員)学校の名称を生徒が考えるというコンセプトは解かるのですが、統合した後もたくさんの子ども達が入学してくるわけですから、今の子ども達だけで決めてしまうというのもどうかと思います。
- (委員)でも、今いる子ども達だけが学校を移らなければならないわけです から、そういう子ども達と、後から入ってくる子ども達とでは立場が 全く違うと思います。

- (委員) 山王中も入間野中も、それなりの理由があって付けられた名称だと思いますので、私としては学校名を変える必要はないと考えています。子ども達から意見を聴いた方がいい事柄は、学校名でなくても他にいるいろあると思いますので、とくに学校名にこだわる必要はないと思います。
- (委員)行く側と受け入れ側とで意見は違うと思います。入間小の統廃合の時は、私の子どもは受け入れ側の南小だったせいか、学校名なんて南小のままでいいじゃないって思っていましたが、入間小から南小に移って一年くらい馴染めなかった子もいたと聞きますし、それは学校名の問題ではないのかもしれませんが、やはり新しい学校にするという考え方で動いていった方がいいのかなと…。山王小の子は山王中に、入間野小の子は入間野中に行くわけで、山王中、入間野中のままでは、南小の子がちょっと疎外感を感じてしまうのではないでしょうか。
- (委員)名実ともに新しい学校にする必要はないと思います。大事なのは実の部分であって、新しい仲間とともに新たな学校をつくり出す雰囲気というか、もちろん受け入れ側の先生方にも新しい学校という認識のもとに対応していただきたいですし、そういう実質的な部分で新しい学校として捉えることができれば、さほど学校名に固執する必要はないと思います。
- (委員) 山王中と入間野中の名前を変えてしまった場合、入間中から生徒が入ってきた時、お前らが来たから名前が変わっちゃったじゃないか、みたいな確執が生じる可能性もあるのかなと思っています。 確かに大人の視点だけで決めていいのかといった面はあると思います。ただ、生徒全員から意見を聴いてもまとまらないでしょうから、例えば生徒会としての意見を聴くとか、中学生の場合は多少子ども達
- (委員) 私が言いたいのは、学校名を変えてほしいということではなく、アンケートでも何でも、もっと子ども達を巻き込む形でいろいろなことを決めてほしいということです。

の考えといったものを考慮してもいいのかなと思います。

(委員) 偏見かもしれませんが、アンケートはあまり当てにならないと思います。内容を読んでいても何か無責任な意見が多いというか、それだ

- ったら話し合いの方がまだいいのかなと私としては考えています。
- (委員)生徒会の役員だけでもいいですから、子ども達が関われる機会をなるべく多く設けてもらいたいです。
- (委員)子ども達の意見を聴くことについては理解できますが、いずれにしましても学校名に関しては、採決なりをして検討協議会としての結論を出す必要があると思います。学校名がどうなるかは分かりませんが、いろいろな意見があったということを併記したうえで答申を出せばいいのではないでしょうか。
- (議長)生徒にアンケートを取るにしても、なぜ統廃合が行われるのかということをしっかり説明し、子ども達に十分理解してもらったうえで行う必要があると思います。
- (委員)アンケートにこだわらずとも、子ども達と一緒に考えていかなければ話が進まないことは、これから出てくると思うのですが…。
- (事務局) 今後行う予定の保護者アンケートにつきましては、子どもに意見を 聴きながら書いていただくことで、子どもの意見もある程度反映して いくことが可能になると考えています。
- (委員)新しい学校をつくるということは、カリキュラムを新しくするということです。カリキュラムというのは、学習指導計画のことだけを言っているのではなくて、例えば生徒会組織のことなどもありますから、生徒を巻き込まざるを得ない事柄はこれから出てくるということです。今後は教員についても、学校間で分掌ごとに連絡調整しなければいけませんし、合同で研修会なども開かなければなりません。そういう学校間で調整していくなかで、どういう形で生徒たちに関わってもらうかを学校としては考えていますし、子ども達の出番は、これからたくさん出てくると思います。
- (委員)まず生徒からアンケートを取って、その結果を踏まえたうえで、あらためてこの場で意見を交わすというやり方もあると思うのですが…。
- (委員) 私たち委員は、狭山市教育委員会から正式に委嘱されているわけで

すから、まずは、この検討協議会で方向性を示す必要があると思います。それを下ろしていく形で進めていかないと、なかなか話はまとまらないと思います。

- (事務局) 生徒たちに直接アンケートを取ることは考えていません。仮に 3 校でアンケートを取ったとしても、自分の学校の名前を残してほしいといった結果になると思います。
- (委員)検討協議会で方向性を出して、それを下ろしていけばいいということは、もう意見を吸い上げてくる必要はないということですか。ただ、ここで決まったことを発信していけばいいということですか。
- (委員)別にそういうことを言っているのではないと思います。保護者の皆さんの意見を参考にしながら検討すべき事案は今後もあると思いますし、かといって全ての事案について皆さんから意見を聴いたうえで決めるというのも、スケジュール的に問題があると思います。そのあたりは、この検討協議会で判断していく必要があるということだと思います。
- (事務局) 意見を吸い上げることに関しては、個人の意見として発言するのでは責任が重いということで、アンケートに限らず、皆さんから意見を吸い上げるなかで、それらの意見を踏まえたうえで、委員さんとして発言をしていただきたいという意味合いだったかと思います。

やはり、この検討協議会で方向性を出さなければ、なかなか決まらないと思います。

(議長)それでは、学校名に関して決を採らせていただきたいと思いますが、 よろしいでしょうか。

山王中と入間野中の名称はそのまま残すことに賛成の方は挙手をお 願いします。

(挙手多数)

(議長) それでは、統合校の名称につきましては、両校とも名前はそのまま 残すということで決定したいと思います。

(2) 通学路等について

- (委員) この両校の通学路案は、学区部会で実際に歩いた結果を踏まえたう えで出されているわけですよね。
- (事務局) はい。まだ下校時の暗い時間帯には歩いていませんが、朝の登校時間に合わせて、学区部会の委員さんと実際に歩きました。
- (委員)雨の日は傘を差しますので、細い道などは危険かと思われます。
- (議長)確かに雨の日は危険な道もあると思います。
- (委員)入間野中の通学路に関して言えば、部活帰りの暗い時間帯で、女の子で人数が少ない場合は、遠回りにはなりますけど、学校の前の通りに出て帰る案もあっていいのかなと思います。
- (委員)入間野中では、吹奏楽部などが延長部活で帰りが遅くなる場合など、 ガード下あたりは暗いですので、明るい歩道橋の所まで教職員が手分 けして生徒を誘導することはあります。あまりにも遠回りするようで はどうかと思いますので、必要な街灯の設置はお願いしたいところで す。
- (事務局) 今後の保護者アンケートでも、ここの道が暗いなどといった要望が 出てくると思います。信号機や横断歩道などの設置は、県の公安委員 会に権限がありますのでお約束できませんが、市で対応できるものに ついては、可能な限り予算を確保して対応していきたいと考えていま す。
- (委員)交通指導員の増員の可能性は?
- (事務局) そのような要望があれば、しかるべき部署に投げかけます。
- (委員)入間小の統廃合を機に、踏切2箇所に警備員を配置してもらったのですが、そのうちの1箇所については、予算が獲れなかったという理由で、この4月から配置されていません。保護者としては、永遠に警備員を踏切に置いてもらえると思っていましたし、予算の確保と言わ

れても、どこまで約束してもらえるものなのか、正直不安でしょうが ないです。

(議長)予算が無いのは分かりきっていることですから、例えばシニアボランティアの活用など、そういった解決方法も考えていかなければならないですよね。

それと、学校の下校時刻については、冬場は時間帯を早めるなど、 時期に応じて時間を変更していますので、そのあたりは皆さんにご承 知おき願いたいと思います。

両校の通学路に関しては、大体この資料のとおりでよろしいでしょうか。

(事務局) 今回提示した通学路は、あくまでも事務局の案ですので、最終的に は統合までの間に学校側で決めていただくことになります。

通学の手段に関してですが、山王中では通学距離のある生徒に対して自転車通学を許可している例がありますが、入間野中では現在そのような例がありません。今回の統廃合に伴う学区変更によって、入間野中でも通学距離が長くなる生徒が出てきますので、そのあたりも今後検討していく必要があると考えています。

- (議長) 統合に向け、いくつか課題はありますが、学校内に検討組織を設けて、保護者も交えた形で協議していく方が効率的な場合もあると思います。ぜひそういった形も検討していただければと思います。
- (委員)入間野中の場合、統合後、通学距離が2kmを超える生徒が出てくることが想定されますが、自転車通学については、校内に検討委員会のような組織を立ち上げて話し合う必要があると考えています。そのような検討組織を校内に立ち上げるにしても、この統廃合検討協議会の了解のもとに進めていきたいと学校としては考えておりますので、よろしくお願いします。
- (委員)通学路の危険箇所に関してもアンケートを取られるようですが、すでに各小中学校には通学路安全マップがありますし、学区内の細かい道路も含め、すべての道路を対象にしてしまっては市の方でも対応が難しいと思いますので、この資料にあるとおり、あくまでも中学校の通学路として示されている大きな道路に限定してアンケートは取られ

た方がいいと思います。

- (委員) 暗い時間帯にも歩いてみるという話でしたが、それはいつ頃ですか。
- (事務局) 保護者アンケートでは通学路の危険箇所についてもお伺いする予定 ですが、その結果を踏まえたうえで歩きたいと考えています。
- (委員)通学路に関しては、危険箇所が新たに発生することもありますので、 学校では毎年見直しを行っています。

山王中では、通学路に指定している道路のうち、日が短くなる 12 月から 2 月は暗くて人通りも少ない道路があるのですが、その時期だけは下校時は通らないよう指示を出しています。

(委員)入間中としても、この通学路の案を基に検討させていただきたいと 思います。

(3) 制服等について

- (事務局)制服などにつきましては、主に保護者の意見を尊重し、その結果を 検討協議会に諮る形で決めていきたいと事務局としては考えているの ですが、如何でしょうか。
- (委員) 今着ている制服を学校が変わっても卒業するまで着るというのが基本だと考えていますので、主に27年度以降の制服をどうするかということになるかと思いますが、入間野中としては、入間中と合同で制服検討委員会のようなものを校内に設けて、保護者の方々も交えたうえで話し合っていくのがよいかなと考えています。そして、その検討委員会が、制服のみならず自転車通学など、統合に向けた課題を話し合っていく場になっていけばよいと思っています。
- (委員)入間中の説明会で次のような保護者の声がありました。「学区変更に伴って中3の時に山王中から入間中に移った経験があるが、制服はそのままでいいとのことだったが、女子のほとんどは買い替えたというのが現実で、買えなかった子が目立ってしまって可哀そうだった。」

今着ている制服を統合先の学校でもそのまま着てくださいとの話で したが、現実にこういうことがあったわけです。入間野中に行く子は 人数的に同じくらいでよいかもしれませんが、山王中に行く子は圧倒的に少ないですよね。部活のユニフォームにしても、バラバラのままで大会に出るのですか、それとも入間野中のユニフォームを借りて出るのですか。御狩場小から入間野中に行った生徒についても、統合を機に山王中に移りたいという生徒がいたとしたら、すごい少人数になりますよね。

- (議長) そういうことも踏まえてアンケートを取るということですよね。
- (委員)移る子のことも考えて、アンケートは取ってください。
- (委員)学校が変わっても、今着ている制服を卒業までそのまま着るとのことですが、それも含めて、あらためて考えていただきたいということです。
- (事務局) そういった視点でアンケートを取る必要はあると考えています。
- (委員) 市としては、なるべく保護者に負担をかけないという考えがあると思います。入間川中ができた時も、東中と西中から来た生徒は、それぞれの学校の制服を着て、一緒に入間川中で学校生活を送ったという前例があります。ですから、無理に新しいものということではなくて、1,2年間は混合になりますが、やはり制服に関しては、そのまま使っていただく形になると思います。そして、山王中についても入間野中についても、制服だけでなく部活のユニフォームなども含めて、なるべくリサイクルできるよう学校として卒業生には声を掛けるつもりです。
- (委員)制服などについては、新たに市の予算で買ってもらうことも考えていただきたいと思います。
- (委員)教育委員会と相談した結果、入間中の現1年生については、通常通り入間中指定の制服を購入していただきましたので、3年生になる27年度の統合校で過ごす一年間は、現在の入間中指定のものを着用していただくことになっております。保護者の皆様にも、そのように説明をしております。

- (事務局)制服等を買い替えるための予算を出してほしいという要望が多い場合は、市としても考えていかなければならないと思っています。
- (委員) 先ほど、制服を買い替えられなかった子が目立って可哀そうだったといった話がありましたが、それが果たして金銭的な問題だったのか、そのまま前の学校のものを着ていていいという話であったにもかかわらず、なぜほとんどの女子生徒が買い替えてしまったのか、そのあたりの真意は私には分かりません。ただ、先ほどの実の話に戻りますが、新しい学校という雰囲気づくりができていれば、前の学校の制服を着ていようと、少人数であろうと、何の違和感もなく過ごせたのではないかと思います。
- (委員)制服を買い替えた理由は、子どもも親も早く新しい学校に馴染めるようにということだったのではないでしょうか。可能ならば、例えば制服代の半額を市で補助するとか、そういうこともあっていいのではないかと思います。
- (委員)制服がバラバラというのも、子どもが前向きになるような話ではない気がしますし、実が大事と言われても、何か私にはよく解かりません。
- (議長)学校としては、制服に関しては校内に検討委員会のようなものを設けて検討していきたいということですね。
- (事務局) 校内に検討委員会を立ちあげることについては、学校と今後調整させていただきたいと思います。
- (委員) 今の南小の 6 年生は、入間中の制服を買うのか、統合先の中学の制服を買うのか、早く決めてください。制服は、とくに女の子にとっては大事な問題です。

(4) 提言書について

- (議長)この提言書全般において、何かご意見はありますか。
- (委員) 統廃合の方法とは何のことですか。

- (事務局)入間野中と山王中の名前はそのまま継続するということで先ほど合意されましたので、統廃合の方法は自ずと分散統合ということになります。
- (委員)「狭山市立小・中学校の規模と配置の適正化に関する基本方針」には、 統廃合計画に盛り込む内容の一つとして、廃止する学校施設等の活用 方法というのが示されています。今回の提言書には、それがありませ んが、何か理由があるのでしょうか。
- (事務局) それに関しましては大変申し訳ございませんでした。この検討協議会で、跡地利用に関するご要望があれば、それを提言書に載せることは可能です。
- (委員)以前この場で、地域コミュニティの施設として活用したらどうかといった発言をしたことがあるのですが…。
- (事務局) そのような事も含めて、皆さんの中であらためてご協議いただけれ ばと思います。
- (委員)入間小の統廃合と併せて進めていた入曽駅の開発が今回ダメになりましたよね。地域コミュニティの施設にするとか今回提言したとしても、またダメになったりしないでしょうか…。
- (事務局) 跡地利用の方法に関しましては、教育委員会では決められませんの で、検討協議会から出された提言は、狭山市として今後方針を決める 際の参考とさせていただくということになろうかと思います。

なお、入曽駅東口地区市街地開発事業につきましては、駅前の要所を所有する地権者の理解が得られなかったため、現時点での実施は断念せざるを得ない形となりましたが、入間小の跡地の活用方法につきましては、公共・公益のために活用を図ることを前提に今後検討していく予定です。

- (委員) 私は地権者の方々に文句を言うつもりはありません。ただ、駅前開発が進んでいたからこそ入間小を廃校にしたわけですよね。
- (事務局) 結果として土地区画整理事業の手法としては断念せざるを得ないこ

ととなりましたが、入曽駅の東口地区は、交通対策、雨水対策など解決すべき課題があることは明らかですので、今後も入曽駅東口地区の整備を市の重要課題として位置づけていくことに変わりはありません。そして、そのために入間小の跡地をどう活用していくかを今後検討していくということです。

- (委員)入間中の跡地については、入曽公民館を建て直すとか、サッカーの エルフェンのグラウンドにするとか、いろいろ検討してもらいたいと 思っています。また、地域の人が利用できるコミュニティ施設のよう なものも良いかと思います。
- (委員)3億円くらいかけて入間小を解体して、泣く泣く違う小学校に行くことになって、一体あの入間小の統廃合は何だったのかって思いますよね。入間中の跡地に関しても、ある程度の見通しがあるなかで検討しなければ、また同じことを繰り返すだけだと思います。
- (議 長)跡地利用に関しては、教育委員会ではなく、狭山市全体として考えるものですので、この場で議論すべきではないと個人的には思っています。ですから、この検討協議会で、ああしろ、こうしろと言えるものではないと思います。
- (委員) それでは、どうして基本方針に載っているのですか。
- (委員)提言を出したとしても、結局、跡地の利用方法を考えるところは、 教育委員会ではなく狭山市役所ということですよね…。
- (事務局) ただ、確かに基本方針には示されていますので、できるかできないかは別問題として、跡地利用に関しても、委員の皆さんのご要望を盛り込みたいと考えています。

(5) その他

(委員)御狩場小の場合、兄弟姉妹で中学校が違ってしまうケースも考えられますので、山王中と入間野中の体育祭などの学校行事の日程は、できるだけずらしていただきたいというのが保護者の希望です。

- (委員)わかりました。
- (委員) 今後も各学校で説明会が開催されると思いますが、自分の子どもが通っている学校の説明会だけではなくて、入間中や南小、御狩場小の保護者が、山王中や入間野中で開催する説明会にも参加できるようにしてほしいと思います。そうすれば、これから通うことになる学校への理解が進むと思いますし、保護者同士が交流する機会にもなると思います。
- (事務局) 今後配慮していきたいと思います。
- (委員)子どもにも理解できるような統廃合のパンフレットの作成について 検討するとのことでしたが、それはどうなりましたか。
- (事務局) 子ども向けのパンフレットを作る予定はありません。
- (委員) それでは、子どもへの説明は、どういった形を考えていますか。
- (事務局) それは学校を通してお願いをしたいと考えています。
- (委員) 小学生の場合も、小学校から説明があるということですか。
- (事務局) いずれにしましても、子どもに対しては学校から説明をしていただくということです。
- (委員) その意図は…?
- (事務局) 保護者に対しては事務局から説明をしていますが、やはり子どもに 対しては、学校から説明をしていただく方が賢明と考えています。
- (委員)子どもに理解してもらわなければ意味がありませんので、子どもに対しては、学校と教育委員会が協力して説明した方がいいと思います。 子供向けのパンフレットを作るにしても、教育委員会と学校で協力して作成した方がいいものができると思います。
- (議長)児童生徒に対しては、子ども達の様子を見ながら学校が主体となっ

て行い、保護者に対しては、原則教育委員会で行うということですね。

- (委員) 今の小学生に対しても、小学校から説明をしてもらえるということ でいいですね。
- (事務局) 小学校で説明があるかどうかは分かりません。保護者の皆様には説明をしていますので、基本的には保護者から子どもに説明をしていただければと思っています。
- (議長) いずれにしましても、教育委員会と学校とで十分に連携を取りながら進めていただければと思います。
- (委員) 一つお願いですが、新しい委員もおりますので、これまでの合意の 経緯のようなものも提言書に載せていただければと思います。よろし くお願いします。

(事務局) わかりました。

5 閉 会

【配付資料】

- 検討協議会第9回会議録
- 入曽地区の中学校の統廃合に関する計画(提言書)~ 素案
- 南小学校保護者説明会報告
- 御狩場小学校保護者説明会報告
- 入間中学校保護者説明会報告
- 入曽地区中学校統廃合検討協議会委員名簿